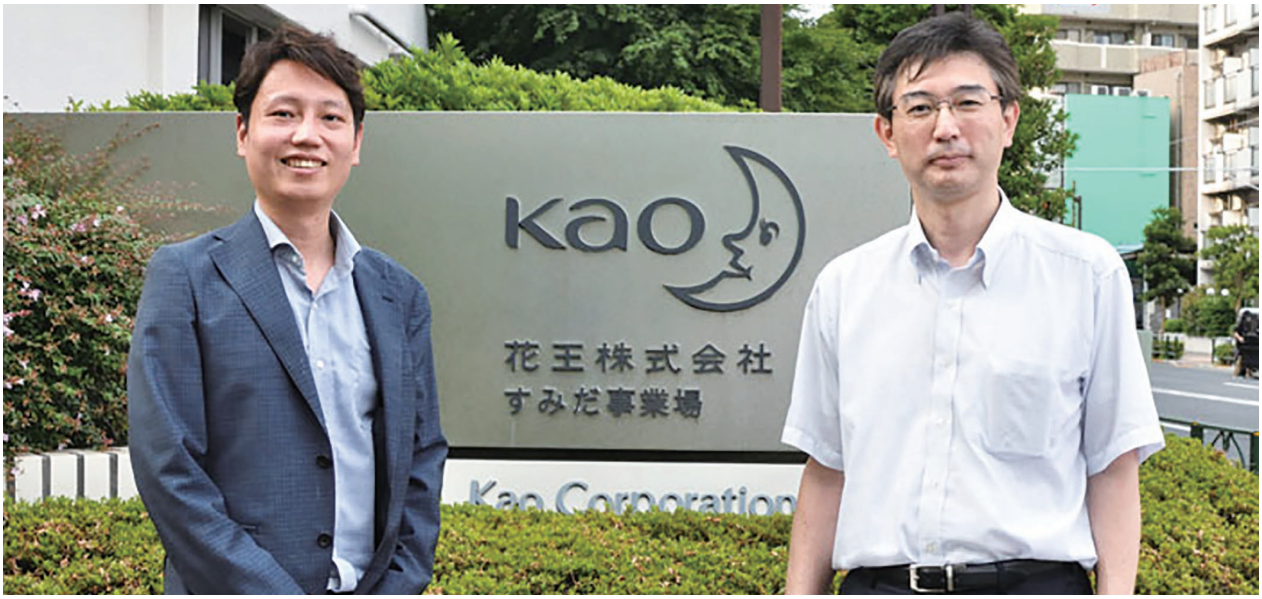
— CASE STUDY —

PHONE APPLI PEOPLEとMicrosoft Teamsが、全社2万人のコミュニケーション基盤にPACDからPHONE APPLI PEOPLEへスムーズに移行



花王株式会社

業種	化学
従業員数	8,112名（連携対象会社合計33,409人）
ご担当者	情報システム部門 ESM部 ICTグループ グループリーダー 新屋安浩氏 情報システム部門 ESM部 ICTグループ 大槻貴之氏

課題・背景	効果
コロナ禍になり、全社テレワーク化	PHONE APPLI PEOPLEで社内外のコミュニケーションを維持
PACDからPHONE APPLI PEOPLEへ移行	検索スピードが早く、利便性向上
複数パスワードの管理が手間だった	Microsoft 365との認証連携で、パスワード管理工数削減

PHONE APPLI PEOPLEとMicrosoft Teamsで、全社テレワークをスピーディーに実現

第1回目の緊急事態宣言が発令される1カ月も前に、全社レベルでのテレワーク移行に踏み切った花王株式会社。花王が、スピーディーにテレワーク移行できた要因の1つに、かねてよりICTツールを積極的に活用してきたことがある。Microsoft Teamsを使ったWeb会議やチャットがコロナ前から定着していて、急な在宅勤務にもスムーズに対応。

Microsoft Teamsに加えて、同社のテレワークを支えているのがPHONE APPLI PEOPLEだ。Web会議とチャットが定着したとはいえ、電話の使用頻度もいまだ高い。新型コロナウイルスの感染が広がり始めた時点ですでに、社員がスマートフォンで連絡を取り合ったり、社外と電話する際にはPHONE APPLI PEOPLEで電話番号を検索して発信するスタイルが定着していた。PHONE APPLI PEOPLEは連絡先をクラウド管理できるため、社員はいつでもどこでも最新の連絡先情報を活用することができる。

PACDからの移行でより使いやすく、Microsoft 365とも密連携

花王は、クラウド型Web電話帳Phone Appli Collaboration Directory以下PACDから継続して利用しているユーザーでもある。2017年にPACDを導入し、その後、2019年10月にPHONE APPLI PEOPLEへの移行を経て現在に至っている。

PHONE APPLI PEOPLE導入にあたって、“電話帳データ移行サポートの手厚さ”が重要な決め手となった。PACDに登録されていたデータは当時約30万件にものぼり、なかには1人で1000件もの連絡先を登録している社員もいた。そんなヘビーユーザーでもスムーズに連絡先を移行できるようPHONE APPLIに、手厚くサポートしてもらったことが大きかったという。

そして、利便性や使い勝手もPHONE APPLI PEOPLEでは大きく改善したと評価する。発信したい相手を探すときの検索スピードが、以前と比べて非常に向上したという。乗り換えの直後、社員からは「検索結果の表示スピードが早く、非常に使いやすい」と好評の声が上がった。

さらに花王では、Microsoft 365 とPHONE APPLI PEOPLEの認証を連携させたシングルサインオンを実現。以前はツールごとにそれぞれパスワードが異なっていて、ユーザーも分かりにくいし管理の手間もかかっていた。今では一度認証すればそのままどちらのツールも使うことができる。ユーザーは1つのパスワードで複数のツールを安全に利用でき、パスワード変更の手間も一度で済む。

Web 電話帳クラウドサービス

PHONE APPLI PEOPLE（旧：連絡とれるくん）

人の価値を高め、生産性を向上させる“人”中心のクラウドサービスです。
キーワードやスキルで社内の専門家を、名刺データからお客様を簡単に探しだし、最適なコミュニケーション（チャット、メール、電話、Web会議）がとれ、コラボレーションを活性化させます。大手企業を中心に150万ライセンス活用されています。

Web電話帳クラウドサービス
7年連続国内市場シェア
No.1 ※

※出典：MM総研「Web 統合電話帳アプリケーションの市場規模調査」（2020年7月）

フォンアプリ | https://phoneappli.net/product/service/papeople/